

# しなやかに一人四役へ

アメリカ合衆国の次期ファーストレディーとなる予定のジル・バイデン(69)は、長年、教育の研究と現場に携わってきたキャリアの持ち主でもあります。公式の称号として名前の前に「Dr」とつけ、「ドクター・ジル・バイデン」と名乗っています。55歳の時に教育学博士を取得しているため、博士号保持者としての誇りの証でしょう。大統領夫人になっても仕事を続けることを公言しており、ホワイトハウスの外で仕事を持つ初のファーストレディーとしても期待されています。思えば元ファーストレディーのミシェル・オバマでさえ、「母」と「妻」であることを最優先し、弁護士としてのキャリアを諦めました。しかし、時代は急速に変わっています。妻であること、母であること、ファーストレディーであること、そして長年、キャリア

を積み上げてきた一人の独立した女性であること、これら全てを自然にやり遂げる最初のお手本が誕生しようとしています。そんなジルのしなやかさは、ファッションにも表れています。シャープなボディーラインをさりげなくいかし、ありとあらゆる大胆な色、柄、デザインを、美しいデザインの靴とともに着こなしますが、決してエゴ

の誇示にはならないのです。どんなブランドの服であれ、彼女の知的な存在感を静かに増幅させ、周囲を心地よくさせるために選ばれているという印象を与えます。選挙戦では「VOTE(投票しよう)」という文字をあしらったブーツを履いて投票を促したり、「ポジティブに呼吸しよう」と書かれた黒いマスクを着用したりと、装いでメッセージを発することもありましたが、政治的な主張というよりも、どこかふわりと人を包み込んで導くような優しさを感じます。教育者としての資質がしのべれます。肌を露出するドレス姿も多いですが、無理をしている印象も与えず、年齢を感じさせない穏やかな笑顔で周囲を明るく照らします。エイジレスな女性の模範としても、一層注目を浴びていくでしょう。

## 【ジル・バイデン】



AP

## Style アイコン

も期待されています。思えば元ファーストレディーのミシェル・オバマでさ